

10%への引き上げに対し一定の理解を示すも

2015年に消費税10%は… 9割が反対(時期尚早)

- ★ 「当面の経営上の問題点(複数回答)」について、1位が「需要の停滞」の155社。2位が「原材料価格の上昇」の75社。「大企業の進出による競争の激化」が50社で3位。
- ★ 「2015年に消費税率10%への引き上げ計画」について、「延期すべき」が48.1%(112社)で最多。「中止すべき」が41.2%(96社)に対し、「実施すべき」はわずか10.7%(25社)
- ★ 「地方創生担当相を新設しましたが、地方にとってどう思われますか？」について、半数以上の56.3%(130社)が「分からない」と回答。「効果がある」12.6%(29社)に対し、「効果がない」が31.2%(72社)。

平成26年7~9月期 三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査【概要】

三次商工会議所

平成26年10月に実施した第98回三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内(旧三次市)の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が98回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は239社(小売業68社、卸売業30社、製造業33社、建設業57社、運輸・交通業18社、観光・サービス業33社)で回収率は47.8%。

【概況】

今期(7~9月)の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲26.2と、3ヶ月前の前回調査から15.6ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の0.4%、「やや好転」が17.7%で、逆に「やや悪化」が37.6%、「かなり悪化」が6.8%だった。同様に、売上D.Iも18.3ポイント改善して▲24.6。採算D.Iも13.9ポイント改善して▲34.2。原材料(商品)仕入価格は43.9とほぼ横ばい。前期に比べ業況、売上、採算と10ポイント以上の改善を示しているが、昨年と同時期と比べてみると10ポイント以上も悪い数値を示しており、状況が好転してきているとは言い難い状況。

今回事業所に対し、「政府が2015年に消費税率10%への引き上げを計画している」件について尋ねたところ、予定通り「実施すべき」と回答したのは約1割(10.7%)の25社に対し、明確に「中止すべき」と回答したのは約4割(41.2%)にあたる96社。最も多かったのが、「延期すべき」との消極的賛成の立場で、約5割(48.1%)の112社。10%への引き上げに対し一定の理解を示す事業所が多いが、「2015年に消費税率を10%へ引き上げる」ことに対しては、「延期すべき」を含め9割が反対(時期尚早)の立場。また、政府が看板政策にあげる地方活性化策の「地方創生担当相」に対しては、「効果がない」が31.2%と「効果がある」の12.6%を上回った。ただ、半数以上の56.3%が「分からない」と回答しており、アベノミクス効果が地方に及んでいないと指摘されるなか、期待感の弱さよりも不透明感が強い結果となった。

※ DI値(景況判断指数)について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI	(好転割合) - (悪化割合)
売上DI	(増加割合) - (減少割合)
採算DI	(好転割合) - (悪化割合)

業況は、全業種合計で今期▲26.2。業種別では、観光・サービス業を除く5業種で改善。製造業が▲9.1と数値的には最も良かったのに対し、小売業が▲38.8と一番厳しい状況。

売上は、全業種合計で今期▲24.6。業種別では、業況同様、観光・サービス業を除く5業種で改善。主な理由としては「季節的な増加」が最も多く、続いて「取引先の好転・増加」と「企業(経営)努力」。業況同様、数値的には小売業が▲37.3と最も厳しい。

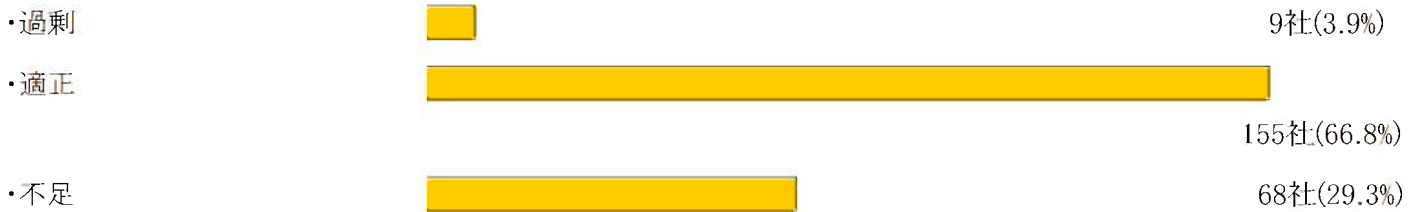
原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期43.9。若干の上下はあるものの、円安の影響もあってか依然として高値で推移しているように思われる。

採算は、全業種合計で今期▲34.2。業種別では、改善幅に開きがあるもののすべての業種で改善。主な理由としては、「売上の増加」があげられるが、「売上単価の低下」や「売上原価(仕入・原材料費)の上昇」により、「売上の増加」がすぐに「採算の好転」に繋がっていない結果となった。

【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



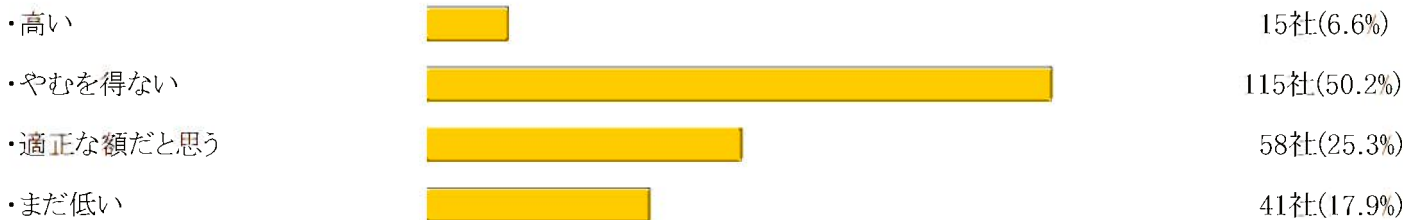
【現在の雇用人員をどのようにお考えですか？】



【政府は2015年に消費税率10%への引き上げを計画していますが、どのようにお考えですか？】



【10月1日より広島県の最低賃金が750円になりましたが、どのように思われますか？(一年前は714円)】



【政府は、地方創生担当相を新設しましたが、地方にとってどう思われますか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 26.2	▲ 17.7
小売業	▲ 38.8	▲ 26.5
卸売業	▲ 23.3	▲ 3.3
製造業	▲ 9.1	▲ 6.1
建設業	▲ 19.3	▲ 29.8
運輸・交通	▲ 33.3	▲ 16.7
サービス業	▲ 28.1	▲ 22.6

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 24.6	▲ 19.3
小売業	▲ 37.3	▲ 20.9
卸売業	▲ 20.0	▲ 0.0
製造業	▲ 0.0	▲ 12.1
建設業	▲ 26.3	▲ 37.5
運輸・交通	▲ 29.4	▲ 17.6
サービス業	▲ 21.9	▲ 30.0

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

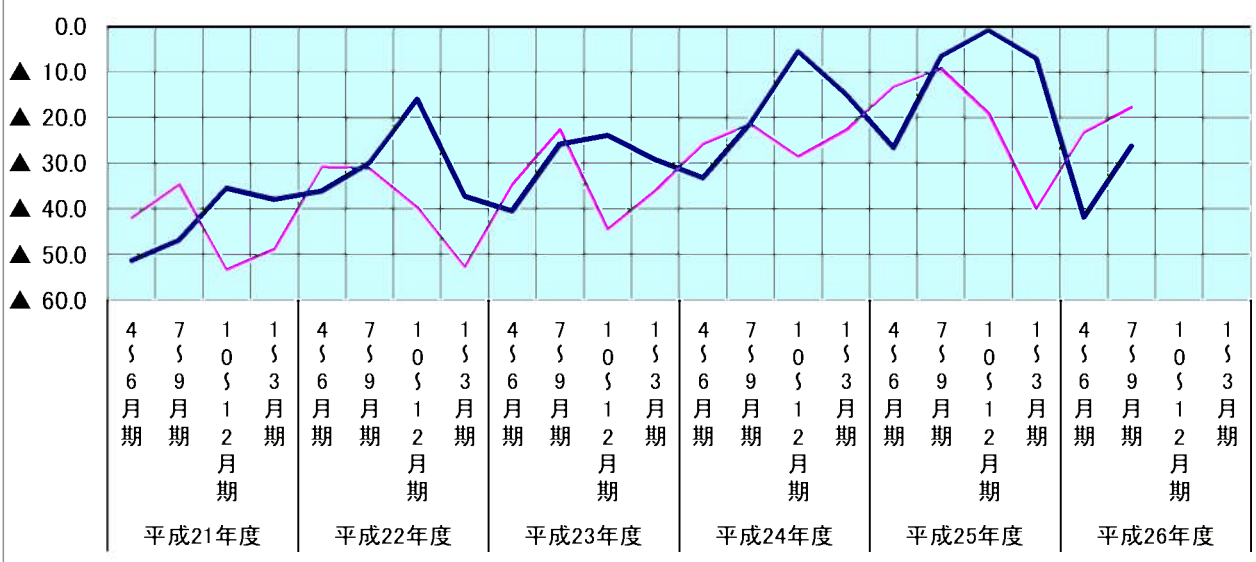
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 34.2	▲ 25.2
小売業	▲ 43.3	▲ 33.8
卸売業	▲ 30.0	▲ 6.7
製造業	▲ 27.3	▲ 15.2
建設業	▲ 35.1	▲ 29.1
運輸・交通	▲ 38.9	▲ 22.2
サービス業	▲ 21.9	▲ 30.0

(好転割合－悪化割合)

全業種

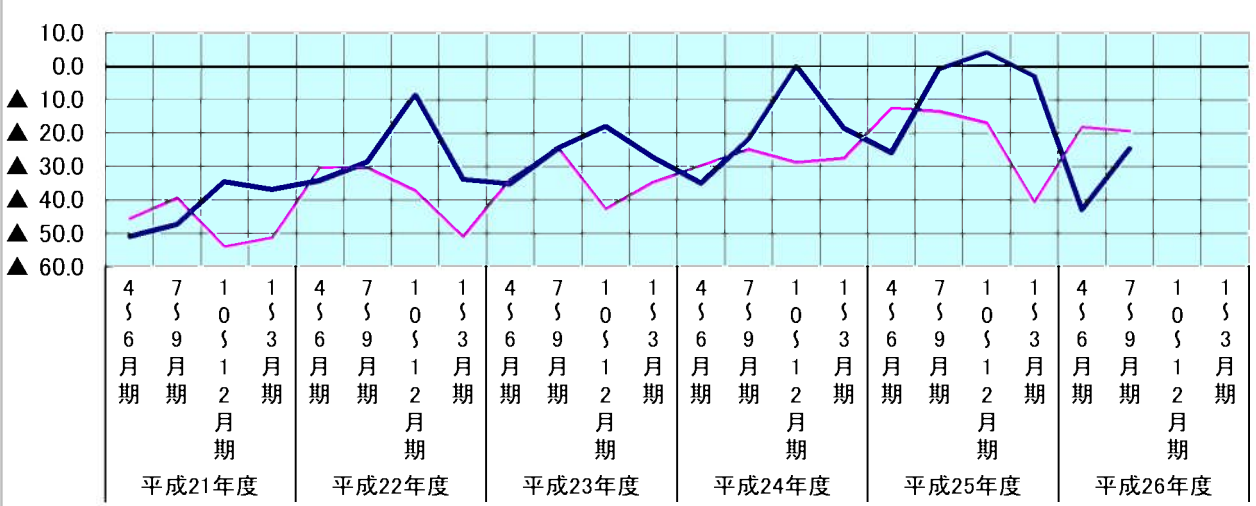
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



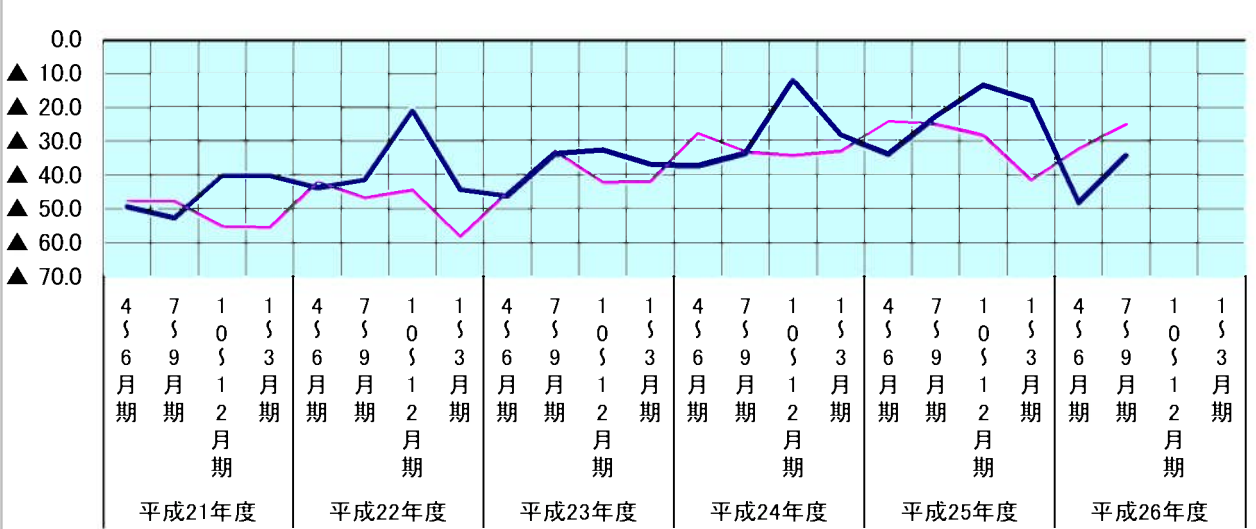
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し













採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			
卸 売 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			
製 造 業 (工 業)	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			
建 設 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			
運 輸・交 通 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			
観 光 サ ー ビ ス 業	7月～9月 実 績			
	10月～12月 見 通し			

景気天気図の説明					
					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い